

第101号 1972.3

インドマイヅールのびやくだん(サンダル) (平泉貞吉)
JFFMA中南米香料視察に参加して (小嶋正明)
青葉アルコールと青葉アルデヒド (畑中顕和)
大環状ムスク(II)大環状ムスク最近の進歩 (阿部正三・江藤武顕・辻戸義明)
～若い調香者の～ 独創的研究の方法論(その2)
創香研究における思考行動の解析 (宮下忠芳)
第5回国際精油会議に出席して (松田浩)
ショウブに関する民族植物学的考察 (藤田安二)
ネス湖の怪物を匂で追跡 (馬場直道)



第102号 1972.8

アルトール関連化合物のフレーバー (伊東保之)
リチウムナフタリンを用いる二、三のテルペン系化合物の合成 (須賀恭一・渡辺昭次・藤田力)
悪臭に対するマスキング剤の効果と化学構造 (勝原淳)
植物精油とアレロパシー (小林彰夫)
リナロール誘導体のマススペクトル (坂口稔・平方昭徳・山田秀基)
第15回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会を開催して (亀岡弘)
アメリカの新食用色素 (村井浩)
旧約聖書のテレピントについて (藤田安二)
昭和46年(1～12月)輸出入実績

第103号 1973.1

エチオピアのじゃ香猫とシベット (平泉貞吉)
欧州にみる新しい食品加工 (小山栄二)
匂いの記録 (梅沢伸嘉)
Nootkatoneの化学とその周辺 (小林彰夫)
果実の香気成分について (高島靖弘)
ガスクロマトグラフィー及び赤外分光による或るSweet Type Fennel精油の成分追究 (周随士)
国産天然薄荷考(その2) (長沢徹)
コブシの語源 (藤田安二・藤田真一)
鍼灸夜話 (西田泰雄)

第104号 1973.6

悪臭公害の現況と問題点 (土門徹)
香料蒸気成分の研究 (岡村博)
スヘアミント油から6-hydroxycarvoneの単離 (恒屋知之・芝井輝彦・吉岡梓・志賀実)
香料工業における最近の機器分析について (奥田治・居村司)
コケの匂 (今川邦彦)
第七回化粧品技術者国際連合ハンブルグ大会に出席して (諸江辰男)
Geneveの第9回IOFI技術委員会及びLondonの第10回IOFI技術委員会と
第4回IOFI総会に出席して (秋山孝)
続 万葉集ムロノキ考 (藤田安二)

第105号 1973.11

匂いの専門用語 (黒沢路可)
香料起源考 (園田治三郎)
含硫食物について (友松茂)
トロピカル・フルーツの現勢 (山崎三吉)
天然調味料 (木下崎次)
辛夷(こぶし)の花の強語(しいがたり) (藤田安二)
昭和47年(1～12月)香料生産・輸出入実績

第106号 1974.3

嗅覚理論 (高木貞敬)
商家のあり方 (竹中靖一)
香料起源考(2) (園田治三郎)
調合香料・精油の蒸発に関して (福井洋之・伊藤昌明)
フレーバリストについて (畑江成郎)
 α -、 β -、ピネン、カンエンの異性化生成物 (坂口稔・ホセ・A・ポンセ)
市販香辛料精油(Cardamon Oil, Caraway Oil,及びCoriander Oil)の揮発成分分析結果 (周随士)
第17回香料・テルペン・精油に関する討論会に出席して (諸江三千夫・雲林秀徳)
わが70才の誕生にあたって (藤田安二)

第107号 1974.6

食品のフレーバーと酵素 (南浦能至・山本武彦)
最近のミートフレーバーの研究について (諸江辰男・熊本純之)
多くの異常反応を含むツヨブセンおよびその誘導体の特性反応 (伊藤昌明)
オキシアセトアルデヒドの合成 (石田規之・中原幸子・吉井保・亀岡弘)
ガスクロマトグラフィーにおけるカラムの進歩 (正田芳郎)
ポテトチップフレーバーについて (石川雅司)
水産動物の人工餌料 (友松茂)
ソロモン王とシバ(サバー)の女王 (藤田安二)
昭和48年(1月～12月)香料輸出入実績表

第108号 1974.9

香料の抗菌性 (岡村博)
カルボニル化合物の2、4-ジニトロフェニルヒドラゾンの分析 (出来三男)
アニオン反応を利用したテルペン類の選択的合成 (高岡園彦・片桐孝夫・田中順太郎)
酒類とテルペン化合物 (西村驥一)
オランダハッカ油の特異臭成分について (長沢徹・梅本和泰・恒屋知之・志賀実)
Green Odourを有する合成香料について (吉原正明)
古代肉桂史論(その16) (藤田安二)
随筆「ほんとうのこと」 (山田喬)

第109号 1974.12

香料関係の邦文書類 (平泉貞吉)
香料の有効化研究に関する一考察 (宮下忠芳)
●蜂蜜のフレーバーについて (恒屋知之・芝井輝彦・吉岡梓・志賀実)
歯磨香料について (大久保征彦・川村洋)
香料の起源について(その1) (藤田安二)
第6回国際精油会議レポート (加藤泰正)
第18回香料・テルペン・精油化学に関する討論会 (渡辺昭次)
第8回化粧品技術者国際連合ロンドン大会に出席して (栗原治己)
米国食品化学事情視察団に参加して (村井浩)
匂いの印象 (長沢徹)

第110号 1975.3

フレーバーの合成単体香料に関する最近の進歩
第1部 ピラジン系香料化合物 (松倉十一)
食品の加熱香気とピラジン化合物 (伊東保之)
主要な香調と香水 (広山均)
モノテルペン化合物及びその関連物質の最近の進歩 (須賀恭一・渡辺昭次)
魏志倭人伝樹木考 (藤田安二)
産地別各種シナモン油に対するIR-Spectroscopy及びGas-chromatography
等による比較及び識別 (周随士)
“色こそ見えぬ” (柴田実)